

第67回例会

「日本社会」の再創造に向けて

—New Face of Japan プロジェクトが果たす役割—

話題提供：オーリ リチャさん（千葉大学）

■ 日時 ■

2020年 6月27日（土） 15：00～17：00

オンライン開催（Zoom）

Zoom のアクセスに関する情報は ALCE Web サイトへ→



申込不要・参加費無料

今回、話題提供するオーリ リチャさんは、昨年10月に「もっと多様でインクルーシブな日本社会へ」をモットーに New Face of Japan（ニュー フェース オブ ジャパン）プロジェクトを立ち上げた。

日本には様々な背景を持つ人たちが住んでいるという現実がある。しかし、その現実に追いついていないマジョリティ側の自覚が課題として立ちはだかる。New Face of Japan プロジェクトでは、その課題に焦点を当て、本質を明らかにし、日本社会の構成員全員で共有し、議論し合いながら解決の糸口を模索する場作りを目指す。主にインスタグラム、フェイスブック、ツイッターなどの SNS を通して活動を公開している。具体的には、不安、苦痛、疎外感などのような生きづらさを抱える当事者にインタビューを行い、その語りを公開し、語りから浮かび上がったテーマをポスターとして表現する等の活動が行われている。

今回の例会では、オーリさんから New Face of Japan プロジェクトのコンセプトと活動内容を紹介していただいた上で、日本社会の構成員一人ひとりをいかに「日本社会」をインクルーシブ化する運動に巻き込んでいくかを議論する。

オーリリチャ（OHRI Richa）言語学博士 Ph.D. (linguistics)

大学の教育現場において、批判的思考力やアクティブ・ナレッジの発達に取り組んでいる。

ニュー フェース オブ ジャパン プロジェクト→



Instagram: @new_face_of_japan

オーリ リチャについて→



問い合わせ：言語文化教育研究学会企画委員会 Email : project@alce.jp